

会 議 録

会議の名称	平成29年度第1回西東京市消防委員会
開催日時	平成29年7月21日（金）16時00分から17時15分まで
開催場所	防災センター 5階 災害対策本部室
出席者	委員：蓮見委員長、櫻井職務代理委員、長谷川委員、長沢委員、佐藤委員、河村委員、野口委員、本橋委員 事務局：坂本危機管理室長、藤澤危機管理特命主幹、石川主査、安藤主任
議題	1 平成29年度消防団活動費予算概要等について 2 平成29年度西東京市消防団訓練等実施計画について 3 その他
会議資料の名称	1 平成29年度消防団活動費予算概要等 2 平成29年度西東京市消防団訓練等実施計画 3 第59回北多摩地区消防大会について 4 第12回西東京市消防団ポンプ操法大会について 5 平成29年度西東京市総合防災訓練の実施について 6 西東京消防署消防活動現況（平成29年7月19日現在）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○事務局 本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。 はじめに、委員の交代の報告です。3月31日をもって消防団任期満了により退団されました消防団長の村田委員が退任され、新たに佐藤様が4月1日に消防団長に任命されましたので、消防委員にご就任いただいております。 また、4月1日付で市の人事異動がございまして、前任の河野危機管理特命主幹が介護保険担当課長に異動し、後任として私、藤澤が危機管理特命主幹を拝命しておりますので報告させていただきます。また、消防担当として、本委員会庶務を前年度に引き続き、星川主査と安藤主任が担当してまいりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>○蓮見委員長 本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。 事務局からお話がありましたとおり、4月より佐藤委員が加わり、新たな体制で消防委員会を進めていきたいと思っております。 毎年、九州をはじめ各地で災害が発生しておりますが、最近の天候は、以前には考えられないような集中豪雨が増え、今後、消防団の災害対応も増えてくると想定されます</p>	

ので、くれぐれも安全に留意して活動していただければと思います。

また、7月末をもって消防委員の任期が満了となりますが、これからも消防団活動を運営していくため、消防委員会としまして、委員の皆様からご意見等頂戴し、消防団活動や市の防災対策等につながればと思いますので、今後ご理解、ご協力をお願いしまして、私からの挨拶とさせていただきます。

4月より、新たに消防団長に任命され、本委員会のメンバーとなりました佐藤委員から一言ご挨拶をお願いしたいと思います。

○佐藤委員

前期村田団長の後任として消防団長を務めている佐藤と申します。消防委員会の皆様には、昨年9月25日に当市で開催した第58回北多摩地区消防大会、10月8日に実施しました第46回東京都消防操法大会では、多大なご支援をいただき、この場をお借りして御礼申し上げます。

今後も引き続き、消防団への深いご理解、ご支援をお願いしまして、挨拶とさせていただきます。

○蓮見委員長

それでは、議題を進めていきたいと思いますが、その前に、事務局の方で資料の確認をお願いします。

《配布資料の確認》

議題1 平成29年度消防団活動費予算概要等について

○蓮見委員長

それでは、1つ目の議題であります「平成29年度消防団活動費予算概要等について」事務局から説明をお願いします。

○事務局

《議題1 資料に沿って説明》

○蓮見委員長

今年度購入予定のホースキャリーバックは、他の自治体等で購入されていますか。

○長沢委員

ホースカーも入っていけない狭小地域等で活用するもので、地方の消防本部で活用しているところが多くみられます。

○蓮見委員長

ホースキャリアバックを各分団に配備後、訓練を実施するのでしょうか。

○佐藤委員

支給されたものに関しては、訓練をしていかなければいけないと思っていますが、例えば階段での使用が有効的であると考えてるので、そういった訓練を実施できればと思います。

○長谷川委員

ポンプ車の入替は、これで各分団入れ替わったのでしょうか。

○事務局

西東京市になって、今年度の入替で一巡することになります。

○蓮見委員長

昨年度、北消大会や東京都消防操法大会があったので、予算がかかっていたが、今年度については、ポンプ車2台の入替予定があるため、昨年度以上の予算額になっていることをご理解いただければと思います。

その他、質問がなければ、次の議題に移りたいと思います。

議題2 平成29年度西東京市消防団訓練等実施計画について

それでは、事務局から説明をお願いいたします。

○事務局

《議題2 資料及び別紙1から別紙3に沿って説明》

○蓮見委員長

事務局からの説明のなかで、旧泉小学校を使用した破壊訓練で、消防団に配備している破壊工具は、初めて使用されたのでしょうか。

○佐藤委員

過去に教育訓練の一環で使用したことがありましたが、今回、任期替えて消防団幹部も替わり、まだ使用方法を理解していない団員もいることから、西東京消防署から参加依頼があり、各分団で破壊工具を使用できる機会として、工具の使用法や性能を理解してもらうため、消防団も参加させていただきました。また、西東京消防署隊が使用しているチェーンソーや削岩機等の訓練風景の見学及び指導を受けることができ、大変有意義な訓練となりました。

○蓮見委員長

佐藤委員から説明がありましたが、現在、消防団はいろいろな器具等を配備していますが、災害時等で、それぞれ扱えるかどうか危惧していますが、委員の皆様は、どのように感じていますか。

○佐藤委員

器具等を配備しているにもかかわらず、現在まで、防塵メガネの配備がなかったのですが、目の保護等のため、必要なものですので、事務局にお願いしまして、今年度、配

備する予定となっております。

大規模災害に備えて、平成26年度に破壊工具が各分団に配備されましたが、委員長のおっしゃるとおり、使用方法を理解していないのは問題があるので、今回の旧泉小学校での破壊訓練に参加いたしました。これからも事故やケガがないよう努めてまいります。

○事務局

《破壊工具：ストライカーの実演》

○蓮見委員長

エンジンや電動でなく、手動式なので、これなら扱いやすいですね。

○長谷川委員

今後、消防団がこのような工具を使用するような災害が発生した場合、手当や保険等の対応はどのような考えになっていますか。

○事務局

出勤費等については、長い間、見直しがされていませんが、他市等、全国的にも低いのが現状であります。消防団員の待遇面については、全国的にも課題になっており、消防団員確保にもつながってきますので、今後も近隣市等、事例の情報収集をし、改善に向けた研究に取り組んでいきたいと考えます。公務災害面では、毎年、職員も研修しながら、公務災害手続、受傷事故防止に取り組んでいるところです。

安全装備品については、先ほど佐藤委員からの説明のとおり、破壊工具を使用する際の目の保護のため、防塵メガネを今年度に購入します。購入に関しては、消防団員等公務災害補償等共済基金からの補助を受けることになっております。

○長谷川委員

このような破壊工具は、他の消防団にも配備が進んでいるのでしょうか。

○事務局

破壊工具については、東京都の補助を利用しまして、都内の各自治体も配備が進んでおります。また、東京都消防訓練所で実施している消防団員向けの救助科研修のメニューにも組み込まれております。

○長谷川委員

西東京市消防団だけでなく、東京都全体でそういう動きがあるということであれば、待遇等について、西東京市だけで検討するのではなく、多摩地区等、全体で検討していただければと思います。

○野口委員

現在、火災等で出場した際、1日に1回の出場でも2回の出場でも、1人につき3000円となっている。旧田無市では、1回毎に2000円とか2500円を支払っていた。

今後、大災害が起こった場合、朝から晩まで災害対応しても3000円しかつかないのは、消防団員の士気に係るので、出場費について検討、改善してもらいたい。

○事務局

震災時の活動を想定すると、必ずしも現状で良いということにはならないと考えますが、先にご説明させていただきましたとおり、今後の研究と情報収集のなかで、消防委員のご意見を踏まえ、検討していきたいと思えます。

○蓮見委員長

過去の消防委員会でも、待遇等の件について、検討してきていますが、火災出場の他、震災等の出場の際は、長時間対応となることが想定されることから、何らかの対応を考えていかなければならないと思えます。

○事務局

今後、検討していく必要があると思えます。

○蓮見委員長

出勤費については、この20年ぐらい変わっておらず、他の自治体でも金額が高止まりの傾向にある。以前よりも団員の負担が増加しており、今後の団員確保も含め、待遇等について、他市の状況、制度化等について、今後も消防委員会で検討していきたいと思えます。

その他、ご意見はございますか。

○長谷川委員

総合防災訓練ですが、昨年から10月に実施していますが、何か意図があるのでしょうか。

○事務局

多くの市民に対して、防災に対する意識啓発するというのが、訓練目的のひとつですが、以前は9月初旬の暑い時期で、熱中症等の懸念もあるため、市民が参加しやすい気候の時期に実施するのが、現在、他市でも、主流になってきており、今年度も10月に訓練を実施することとしています。

○野口委員

ポンプ操法大会が、例年は10月末や11月初旬であったが、10月初旬に実施することになったのは、何か理由があるのでしょうか。

○佐藤委員

10月、11月に消防団の行事が多い中、また、大会に向けた訓練も長期化してしまい、他の消防団活動への影響や団員の健康等を考慮し、10月初旬の実施となりました。

○河村委員

歳末警戒は、例年どおりでよろしいでしょうか。

○蓮見委員長

現時点では、例年どおり実施する予定です。

○佐藤委員

前団長の申し送り事項で、歳末警戒の実施方法を見直してみてもどうかという意見がありました。今期については、例年どおり、各分団を2日間に渡って、激励巡視していただく方法での実施を考えています。

○蓮見委員長

消防委員会としては、本部と事務局の案に従いたいと思いますので、委員の皆様のご協力をお願いいたします。

他にご意見等ありますでしょうか。なければ、次の議題に移ります。

議題3 その他

○蓮見委員長

その他ということですが、何か事務局からありますか。

○事務局

特にございませんが、消防委員会委員のうち、西東京消防署長の長沢委員および西東京市消防団長の佐藤委員を除く、委員の皆様におかれましては、今月末をもちまして、任期が満了となります。今期もご協力いただきまして、ありがとうございました。

○蓮見委員長

その他としまして、佐藤委員から発言を求められておりますので、よろしく申し上げます。

○佐藤委員

4月からの消防団員数ですが、新入団員20名、女性消防団員2名を含め、213名でスタートしました。前年比14名の減少、条例定数からは31名の減少となっています。

全国的な課題であります。消防団員の減少、消防団員の確保について西東京市も大きな課題となっております。女性消防団員については、平成26年度に3名入団し活動しております。昨年3月に女性消防団員1名が学生であったため、就職に伴い退団しており、現在2名で活動しております。もし、消防団員の確保に関する情報等があれば、ご提供いただければと思いますので、よろしく申し上げます。

○事務局

佐藤委員からもありましたが、団員の確保にむけて取り組んでいきたいと思っております。

○蓮見委員長

次に、長沢委員から資料をお持ちいただいておりますので、説明をお願いいたします。

○長沢委員

《配布資料に沿って説明》

○蓮見委員長

その他、何かご意見等ありますか。

○野口委員

ポンプ操法大会は、これからも実施していくと思いますが、今まで使用していた場所が使えなくなることが考えられることから、今後の練習場所の確保が難しくなる中で、ポンプ操法大会を今までどおり実施できるのか、検討していく必要があるかと思いますがどのような考えをお持ちでしょうか。

○佐藤委員

現在、訓練場所については、分団長間で情報提供し、出来る限り、公平に訓練場所を利用できるようにしています。ただ、今後の訓練場所等については、野口委員のおっしゃるとおり、検討していきたいと思います。

○蓮見委員長

市の方でも、使用できる場所等あれば、情報提供をお願いします。
他になければ、これで会議を終了とします。ありがとうございました。